

事業者名	エネロ株式会社	所在地	愛媛県松山市
事業内容	「LPガスユーザー宅に設置された機器により保安、検針、ガス残量情報等を取得する事業」		
補助事業者の概要			
1. 現地調査場所	アンケート回答		
2. 事業実施期間	令和2年9月16日～事業完了日: 令和3年1月15日		
3. 事業費用総額	5,600,000円	補助金額	2,800,000円
稼働・運営状況			
4. 令和2年度までのLPWA累計導入率	20%		
5. 集中監視センター設備	<input checked="" type="checkbox"/> 自社所有 <input type="checkbox"/> 共同利用		
6. 配送	<input type="checkbox"/> 自社配送 <input checked="" type="checkbox"/> 他社委託		
7. 保安	<input checked="" type="checkbox"/> 自社保安 <input type="checkbox"/> センター委託		
8.-1			
 <p>集中監視センター</p>		 <p>LPWAの設置先</p>	
8.-2 検針値データの活用			
<input type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input type="checkbox"/> 保安			
9. これまで導入しなかった、導入が進まなかった理由			
<input type="checkbox"/> 初期コスト <input checked="" type="checkbox"/> ランニングコスト <input type="checkbox"/> トータルコスト <input type="checkbox"/> 導入までの時間 <input checked="" type="checkbox"/> LPWAの知識がなかった <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の認知不足 <input type="checkbox"/> その他			
具体的な理由	NTT電話回線による検針システムを採用していたが、昨今の電話システムの変化に対応しきれず新たな設置とはなっていなかった。NTTによる無線による検針もあったが、アンテナの位置、数の関係で戸建ての検針に採用するにはコストがかかりすぎるため業務用のみとなっていた。		

10. 事業の導入で得られた効果(内容・数値)	
①検針業務	
<input checked="" type="checkbox"/> 作業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 日数 <input checked="" type="checkbox"/> 人数 <input checked="" type="checkbox"/> 費用 <input checked="" type="checkbox"/> 車両代・燃料費 <input checked="" type="checkbox"/> 読取りミス <input checked="" type="checkbox"/> 検針遅れ <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	数人の社員が検針日になると端末にデータを入れ、現地で検針を行い、持ち帰ったデータをパソコンに移し事務員により請求を作成、処理をしていた。決められた日に自動で検針ができ、曜日・天候・交通混乱に影響されることなく事務員一人で請求処理までが可能となった。現地に行く必要がないため人件費、燃料代もかからない。(110円/件程度)
②コスト面でのメリット・デメリット(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> イニシャルコスト <input checked="" type="checkbox"/> センター費用 <input checked="" type="checkbox"/> 通信費 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	センターを自社に置くにあたり専用回線構築費、監視用PC2台(1台は故障時対応用)、周辺機器(プリンター等)、セットアップ等の作業費に159万円かった。回線使用料は一件80円/月で何度使用しても変わらず、データを毎日送ってきておりガス残量のチェックに役立っている。
③その他の業務面でのメリット(内容・数値)	
<input checked="" type="checkbox"/> ガス料金代請求業務 <input type="checkbox"/> 開閉栓 <input type="checkbox"/> 緊急遮断 <input type="checkbox"/> 緊急出動 <input checked="" type="checkbox"/> 認定保安 <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> その他	
具体的内容	メーター検針は最初に設定した日に自動的にでき、そのデータを事務員が取り出し、自社の基幹システムに取り込む。月末に取り込んだ検針データをお客様に発送するはがき型検針票に印刷し発送するだけで完了することができる。その作業は検針日ごとにデータを取出す必要はあるが自社の事務所で事務員一人で行うことができる。
④配送面での効果(内容・数値)	
<input checked="" type="checkbox"/> 残量監視 <input type="checkbox"/> 配送予測 <input type="checkbox"/> 燃料消費量 <input checked="" type="checkbox"/> ガス切れ防止 <input checked="" type="checkbox"/> 残ガス率 <input type="checkbox"/> 全数交換 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	定期検針において、毎月同じ日に自動的に検針ができ、ガス使用量の把握が容易にできる。その結果、残ガス率を減らすことができ、配送の重労働軽減につながる。またメーター指針の情報は毎日送ってきており更に正確な情報把握ができ、ガス切れを起こすことがなくなる。コストも月使用料80円でまかなうことができる。
⑤その他の合理化・効率化効果(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> 災害時の被害状況把握 <input checked="" type="checkbox"/> 見守りサービスなど顧客サービス <input checked="" type="checkbox"/> 人手不足 <input type="checkbox"/> 高齢化 <input type="checkbox"/> 労務管理 <input type="checkbox"/> 残業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 休日出勤 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	設置時のお客様への案内に「安全見守り装置取付について」という言葉を使い案内し、24時間365日お客様の安全を見守ることができる装置であることをアピールし周知、お客様の安全をいち早く把握でき、ガス代以上の効果が得られ、お客様に喜んでいただいている。監視センターが自社にあることにより異常があればすぐに対応ができ、大洲営業所のように離れていてもセンターに入ってきた大洲営業所の警報がリアルタイムに社員の携帯にメールで送られてくるサービスもある。
11. 反省点、課題、要望(補助金、メーカー) 具体的内容	
<p>補助金対象となっているのはガスメータ設置してのLPWA取付に特化しており発信機能付き調整器設置に対しても補助金対象としていただければありがたいです。会社より離れた場所の検針業務の自動化を図りたいが、携帯電話のシステムを利用しているため、あまり山奥等の電波がない場所の利用ができない。もっと携帯電話用のアンテナを立てることで、どこでも検針が取れるようにしていただきたい。(ソフトバンクの電波を利用)</p>	

12. 継続のモチベーション、今後の展開・方針、将来展望 具体的内容

検針時集金のお客様以外はできるだけLPWAを採用していく。検針に取られていた時間を営業にあてることでお客様の生活水準向上につなげていける。センターを自社で保有していることで補助金対象外となる発信機能付き調整器を取り付けることにより大口顧客や集合物件のガス切れ防止や容器交換を切り替わってから行え、さらに配送作業の重労働軽減、配送サイクルの減によるコスト削減につなげることができる。また検針業務が負担となっているサブ店の検針作業を当社が請け負うことでサブ店が営業にあてる時間を増やせ機器販売増にもなり、保安面向上にもつなげていけるのではと思う。